

書類テンプレートシステム

2009年 4月 29日
株式会社 GNN

- 書類テンプレートシステムとは (1)
- 配置方法 (1)
- テンプレートの追加方法 (2)
 - form.tpl.htmlの記述方法 (2)
 - {text}関数 (2)
 - {longtext}関数 (2)
 - {check}関数 (2)
 - {radio}関数 (3)
 - {submit}関数 (3)
 - 印刷用とウェブフォームで表示を切り替える項目 (3)
 - 画像等の配置 (3)
 - constraints.tpl.htmlの記述方法 (3)
 - {comment}関数 (3)
 - {required}関数 (4)

書類テンプレートシステムとは

あらかじめHTMLで作成された書類のテンプレートから、白紙の書類または記入済みの書類をPDFとして出力するシステムです。

次の機能があります。

- 未記入の書類のPDF生成
- ウェブフォームの表示
- ウェブフォームの入力チェック
- ウェブフォームの入力から記入済みの書類のPDFを生成
- 書類の記入項目の仕様書をPDFとして出力

このシステムはPHPウェブアプリケーションとして作成されているため、PHPを実行可能なウェブサーバーが必要です。

配置方法

配布物のwwwの中をウェブサーバーで公開するように設定してください。

さらに、wwwの中に次のディレクトリを作成してください。

work/cache!
work/templates_c

両方のディレクトリには、PHPスクリプトによる書き込みが出来るようにパーミッションを設定してください。

テンプレートの追加方法

data/templatesディレクトリ内に、適当なテンプレート名のディレクトリを作り、次のファイルを配置してください。

ファイル名	説明
テンプレート名/form.tpl.html	書類のテンプレート
テンプレート名/constraints.tpl.html	入力の制約
テンプレート名/rsrscs/style.css	書類のスタイルシート

form.tpl.htmlの記述方法

このファイルは書類本体のテンプレートで、Smarty形式で記述します。書類テンプレートシステムでは、フォームの生成のための関数を使用することが出来ます。

{text}関数

1行のテキストです。

属性	必須	型	説明
name	Yes	string	ウェブフォームパラメータ名
size	No	string	文字数
default	No	string	ウェブフォームのデフォルトの入力値

印刷用では指定した文字数分の空白になります。ウェブフォームではテキストフィールドになります。

{longtext}関数

複数行のテキストです。

属性	必須	型	説明
name	Yes	string	ウェブフォームパラメータ名
rows	Yes	string	行数
cols	No	string	列数
default	No	string	ウェブフォームのデフォルトの入力値

印刷用では指定した行、列数分の空白になります。ウェブフォームではテキストエリアになります。

{check}関数

複数選択チェックです。

属性	必須	型	説明
name	Yes	string	ウェブフォームパラメータ名
value	Yes	string	ウェブフォームで送信される値
label	No	string	ラベル
checked	No	boolean	TRUEであれば、ウェブフォームでデフォルトでチェック済み
style	No	string	checkであればチェック欄、circleであれば丸をつける

印刷用ではチェック欄または丸をつける項目になります。ウェブフォームではチェックボックスになります。

{radio}関数

単一選択チェックです。

属性	必須	型	説明
name	Yes	string	ウェブフォームパラメータ名
value	Yes	string	ウェブフォームで送信される値
label	No	string	ラベル
checked	No	boolean	TRUEであれば、ウェブフォームでデフォルトでチェック済み
style	No	string	checkであればチェック欄、circleであれば丸をつける

印刷用ではチェック欄または丸をつける項目になります。ウェブフォームではラジオボタンになります。

{submit}関数

送信ボタンです。印刷用では表示されません。

印刷用とウェブフォームで表示を切り替える項目

印刷用で非表示にする部分は、``で囲ってください。

ウェブフォームで非表示にする部分は、``で囲ってください。

画像等の配置

`rsrscs`ディレクトリには他に画像等も置くことができます。ただし、画像等のファイルパスは"`{rsrscs}/ファイル名`"のように、`$rsrscs`変数を使って記述してください。

constraints.tpl.htmlの記述方法

パラメータについてのコメントと制約を記述するファイルです。

以下で説明する`comment`関数、`required`関数の順に記述してください。

{comment}関数

パラメータの説明を追加します。

属性	必須	型	説明
name	Yes	string	ウェブフォームパラメータ名
description	Yes	string	説明

{required}関数

パラメータに必須制約をつけます。

属性	必須	型	説明
name	Yes	string	ウェブフォームパラメータ名